

新たな果樹害虫としてのヒメボクトウ

(本文1ページ参照)



①羽化直後のヒメボクトウ成虫



②日本ナシ主枝内に集団で生息するヒメボクトウ幼虫
(孵化幼虫から蛹まで集団で生息する)

中牟田 潔氏原図

キャベツセル成型苗における黒すす病の発生生態と防除対策

(本文8ページ参照)



①黒すす病菌分生子(左)・葉の病徴(中, 上:小斑点, 下:病斑)・茎(胚軸)の病徴(右)

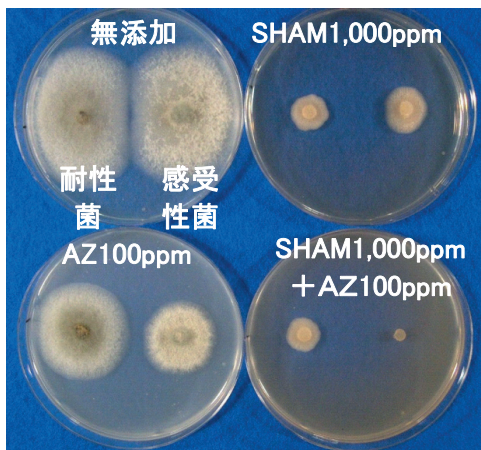


②結球苗外葉の病徴(梶原敏宏氏原図)

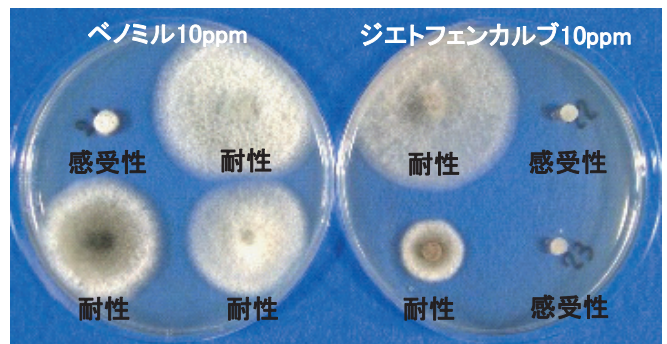
窪田昌春氏原図

イチゴ炭疽病菌の薬剤感受性検定法と耐性菌の発生状況

(本文12ページ参照)



① SHAM およびアゾキシストロビン (AZ) 剤添加 PDA 平板培地における AZ 剤耐性および感受性イチゴ炭疽病菌の菌糸生育状況
注) 25℃, 4日間培養後



②ベノミル剤およびジエトフェンカルブ剤添加 PDA 平板培地におけるイチゴ炭疽病菌の菌糸生育状況

注) 両培地の同じ位置に同一菌株を置床, 左上: SR 菌, 左下: RR 菌, 右上および右下: RS 菌, 25℃, 3日間培養.

福田 稔氏原図

ウリ類退緑黄化ウイルスの感染拡大と遺伝子診断法

(本文 31 ページ参照)



① CCYV の感染によるキュウリの初期症状
(退緑斑紋を生じる)



② 中期症状
(葉脈を残して黄化が進み、ごわつく)



③ 後期症状 (外側に巻く)



④ 家庭菜園に発生していた退緑黄化病
左：メロン、右：スイカ

宇賀博之氏原図

栃木県におけるニラえそ条斑病 (IYSV) の発生生態と防除

(本文 40 ページ参照)

植物ウイルス病ワクチンの製品化と普及展開

(本文 44 ページ参照)



ニラえそ条斑病の症状
(左：小型の退緑斑)

福田 充氏原図



① ワクチン処理区の果実

② 無処理区の凸凹果実

梁 宝成氏原図